

岐阜県の森林・林業

# 森もり林のたより

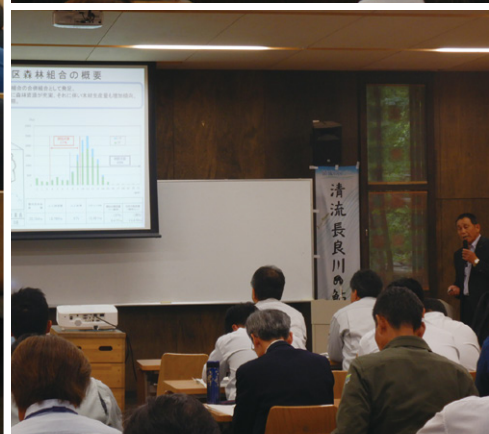
主伐時代の到来に向けて  
更新対策の推進を図ります

No.791  
2019 August

8

FREE

ご自由にお持ちください。



●詳しくは、3ページをご覧ください。

編集・発行 公益社団法人 岐阜県山林協会

E-mail [sanrinag@quartz.ocn.ne.jp](mailto:sanrinag@quartz.ocn.ne.jp)

<http://www.g-forestry.or.jp> (公社)岐阜県山林協会の情報をご覧ください。

開催日	行事名等	内容等 (概要、定員、受講料、申込期限など)	開催場所 申込(問合せ)先/TEL
8月3日(土)	連続講座 「野生動物を知る」 (第3回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●内容: エゾシカ管理のランドデザイン~中長期的な資源管理のあり方について</li> <li>●講師: 伊吾田 宏正氏 (酪農学園大学 准教授)</li> <li>●時間: 13:00~15:00</li> <li>●参加費: 無料</li> <li>●対象: 一般市民 行政職員 関係者等</li> <li>●事前申込期限: 8月1日(木)</li> <li>●当日参加も可能ですが、資料をお渡しできないことがあります</li> </ul>	岐阜大学応用生物科学部 101 多目的ホール (岐阜市柳戸 1-1) 岐阜大学応用生物科学部附属 野生動物管理研究センター 寄附研究部門「鳥獣管理の教育と普及」 TEL&FAX 058-293-3416 メールアドレス rcwm@gifu-u.ac.jp URL https://www1.gifu-u.ac.jp/rcwm/
8月11日(日・祝) 8月12日(月・振)	「ぎふ木育WEEK」 山の日フェスタ ぎふ2019 (ぎふの木のおもちゃ広場)	8月は「ぎふの山に親しむ月間」です。ぎふの山や自然を知り、楽しむ「山の日フェスタぎふ2019」(ぎふの木のおもちゃ広場)を開催します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●時間: 8月11日 10時30分~17時 8月12日 10時~16時</li> <li>●内容: ぎふの木のおもちゃ広場、つみぼぼ選手権、森の恵みのワークショップなど</li> <li>●参加費: 一部有料有</li> </ul>	ぎふ清流文化プラザ (岐阜市学園町 3-42) 岐阜県林政部恵みの森づくり推進課 TEL 058-272-8821
8月18日(日)	森林文化アカデミー オープンキャンパス	岐阜県立森林文化アカデミーは、林業、森林環境教育、木造建築、木工の分野で活躍できる人材を育成している専修学校です。入学を検討されている方を対象に、オープンキャンパスを開催します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●時間: 10時から16時まで</li> <li>●内容: 学校紹介、教員との面談、在学生との交流、入試過去問の配布等</li> <li>●参加料: 無料</li> <li>●申し込み: 必要 (WEBから)</li> </ul>	森林文化アカデミー (美濃市曾代 8-8) 森林文化アカデミー TEL 0575-35-2525 FAX 0575-35-2529 E-mail info@forest.ac.jp URL https://www.forest.ac.jp/
8月22日(木)	狩猟免許試験	狩猟免許取得のための試験を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●時間: 9:30~17:00</li> <li>●申込: 7月25日(木)~8月8日(木)</li> </ul> ※事前に申請書類等の提出が必要です。詳しくは右記にお問い合わせください。	飛騨・世界生活文化センター (高山市千島町 900-1) 各地域を所管する県事務所 または環境企画課 (058-272-1111 内線 2701)
9月28日(土)	狩猟免許試験	狩猟免許取得のための試験を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●時間: 9:30~17:00</li> <li>●申込: 8月30日(金)~9月13日(金)</li> </ul> ※事前に申請書類等の提出が必要です。詳しくは右記にお問い合わせください。	岐阜大学全学共通教育講義棟 (岐阜市柳戸 1-1) 各地域を所管する県事務所 または環境企画課 (058-272-1111 内線 2701)
9月28日(土)	連続講座 「野生動物を知る」 (第4回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●内容: 高山帯におけるカモシカの生態~カモシカ最新研究~</li> <li>●講師: 高田隼人氏 (山梨県富士山科学研究所 研究員)</li> <li>●時間: 13:00~15:00</li> <li>●参加費: 無料</li> <li>●対象: 一般市民 行政職員 関係者等</li> <li>●事前申込期限: 2019年9月26日(木)</li> <li>●当日参加も可能ですが、資料をお渡しできないことがあります</li> </ul>	岐阜大学応用生物科学部 101 多目的ホール (岐阜市柳戸 1-1) 岐阜大学応用生物科学部附属 野生動物管理研究センター 寄附研究部門「鳥獣管理の教育と普及」 TEL&FAX 058-293-3416 メールアドレス rcwm@gifu-u.ac.jp URL https://www1.gifu-u.ac.jp/rcwm/
9月30日(月) 締め切り	令和2年用国土緑化・ 育樹運動標語の募集	令和2年用の国土緑化・育樹運動のポスター等で使用する標語を募集しています。	公益社団法人岐阜県緑化推進委員会 (岐阜市六条江東2丁目5番6号) TEL 058-273-7577 FAX 058-273-7547 E-mail gifu-ryokusui@mtj.biglobe.ne.jp
9月30日(月) 10月6日(日) 12月6日(金) 12月7日(土)	ぎふ木育サポーター 養成講座	岐阜県では、木のおもちゃや遊びをとおして、子どもたちと一緒に楽しい時間を共有していただくためのスキルを習得し、現在、整備を進めている「ぎふ木遊館」等の木育拠点や木育イベントで「ボランティアスタッフ」として活動していただける方向向けの講座を開催します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●日程: ① 9月30日(月)、10月6日(日)の二日間 ② 12月6日(金)、12月7日(土)の二日間</li> <li>●時間: 10時から16時まで</li> <li>●内容: ぎふ木育概論、遊びや学びのワークショップ、木育プログラム体験など</li> <li>●参加費: 無料</li> </ul>	① 中部学院大学内子ども支援センター「ラ・ルーラ」 (各務原市那加郷田町 30-1 各務原キャンパス 1 階) ② 県立森林文化アカデミー (美濃市曾代 88) 岐阜県恵みの森づくり推進課 TEL 058-272-8821 FAX 058-278-2702 E-mail c11513@pref.gifu.lg.jp



イベントカレンダー(一般向け)	2
100年先の森林づくりシリーズ9	3
環境保全林における効果検証	3
「更新対策の推進に向けた講演会」を開催しました	3
山の歳時記(68) サネカズ	4
シリーズ「森林・環境税」で緑豊かな清流の国ぎふづくり(4)	5
「白山白川郷ホワイトロード」イベント情報	6
水源地域に指定された森林の売買等は事前の届出が必要です	6
保安林制度の概要	7
魚つき保安林の指定	7
わがまちの森林・環境行政(32) 各務原市の森林づくり	8
木の香るぎふの施設(77) 精華小学校附属愛児幼稚園	9
山のおしやま(37)	10
アメリカで舞う、モンシロチョウ	10
研究コーナー 一億円産業への再成長を目指して②	11
——組織培養による高原山椒の苗木育成——	11
治山・林道研究課題	12
増厚繊維補強モルタル吹付工法による既設のり面の補修	12
落石発生後の対応〜郡上市・西乙原地区における事例紹介〜	13
普及コーナー 東濃地域における森林整備の推進	14
国有林の現場から(34)	16
「国民の森林」としての国有林〜国有財産の「管理」〜	16
東海自然歩道を「地道」に「工事」中	17
林業者向けお知らせ	17
市況	18

岐阜県の森林・林業 News of the forest

# 森もりのたより

No.791 8  
2019 August

表紙 ● 本講演会には市町村・森林組合・林業事業者等から50名を超える方にご参加いただきました。

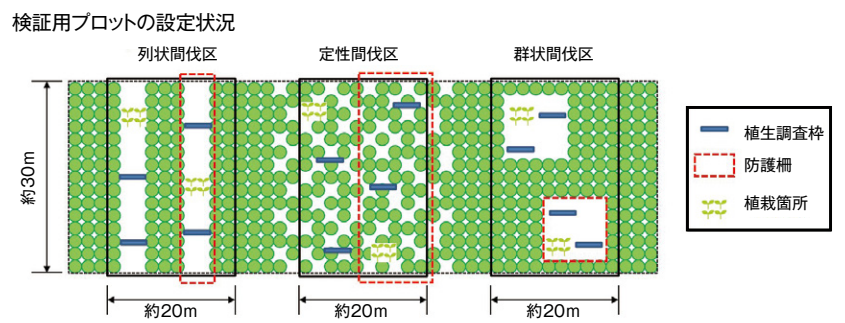
第3期岐阜県森林づくり基本計画（H29～H33）では、望ましい森林の姿へ配置転換する「100年先の森林づくり」、林業経営を重視した「生きた森林づくり」、環境保全を重視した「恵みの森林づくり」に取り組んでいます。これらの取組状況について、隔月連載でご紹介します。

## ◆100年の森林づくり計画策定プロジェクト

# 環境保全林における効果検証

「100年の森林づくり計画」では、県内すべての民有林を「木材生産林」または「環境保全林」に設定することとしています。県では急傾斜地や路網が整備されていない森林など、持続的な林業経営に適していない造林地として「環境保全林」に位置づけられた針葉樹人工林において、公益的機能を重視した森林（針広混交林）へ誘導するための施業を試験的に実施し、効果の検証を行っています。

試験地は各圏域の県有林または市（町）有林5箇所（本巣市、揖斐川町、八百津町、中津川市、高山市）に設定し、間伐を調査区ごとに2～3種類の方法（定性間伐・列状間伐・群状間伐）で実施しました。針広混交林の成立条件を明らかにするため、森林研究所において5年程度かけて植生調査等を実施することとしています。



【林政課 稲葉 友哉】 ●詳しい内容を知りたい方は [TEL058-272-8471](tel:058-272-8471) 100年の森づくり推進室 森林企画係まで

## 「更新対策の推進に向けた講演会」を開催しました

県では、成熟しつつある森林資源の活用と将来の資源の確保に向けた人工林の齢級構成の平準化を目指し、主伐・再造林を推進しています。

その一環として、主伐が盛んな九州地方の先進的な取り組みを学ぶため、NPO法人活木活木（いきいき）森ネットワーク理事長の遠藤日雄氏及び鹿児島県曾於地区森林組合代表理事組合長の堂園司氏を講師としてお招きし、5月28日（火）に市町村、森林組合及び林業事業体の職員等を対象に「更新対策の推進に向けた講演会」を開催しました。

遠藤氏からは主伐・再造林の現状や、主伐低コスト化の取り組み状況等についてご説明いただき、堂園氏からは曾於地区森林組合が間伐から主伐へと転換した経緯や実績、組合独自の取り組み等についてご紹介いただきました。

参加者の方々からはとても参考になったという声が多く、大変有意義な講演会となりました。



遠藤日雄氏



堂園司氏

【森林整備課 鷺見】 ●詳しい内容を知りたい方は [TEL058-272-8491](tel:058-272-8491) 内線(3198) 森林整備課森林経営係まで



文：樹木医・日本森林インストラクター協会 理事 川尻 秀樹

美濃市の古城山に登る途中、谷沿いでサネカズラが淡黄色の花を咲かせていました。

サネカズラ (Kadsura japonica) は、マツブサ科サネカズラ属に分類される常緑つる性木本で、暖地の湿り気のある土地を好んで生息します。長卵形の葉は長さ5〜10cmで互生し、葉質は厚く光沢があり、表面は濃緑色、裏面は淡紫色を帯びることもあります。

サネカズラは漢字で「実葛、核

葛、真葛」とも記されますが、このサネは「実」を、カズラは「蔓」の総称とされ、「美しい実をつける蔓植物」が名の由来とされます。

別名ビナンカズラ (美男葛)、ビソツケカズラ (鬢付葛)、ビジンソウ (美人草)、トロロカズラ、フノリカズラ等と呼ばれます。

これは樹皮を剥いで潰し、水に浸しておくで透明の粘液が出てくるため、これを整髪用 (鬢付け) や洗髪用、絹の糊づけや製紙等に利用したことに由来する名前です。特にビナンカズラの名は、武士などが整髪用に用いると「美男になる」とした「美男葛」の意味ともされますが、実際には男女共に整髪用や洗髪用に用いました。俳諧分野では夏の季語として「美男葛」や「さなかずら」が利用されます。

基本的に雌雄異株ですが、まれに雌雄同株もあり、夏に葉腋から柄を出して、直径約2cmの釣鐘形の花をつけます。花弁と萼片はと

もに淡黄白色で、9〜15個あり、雌花は受粉すると、花床が球状に膨らみ肉質の花托のまわりに球形の漿果を着生させた果実となります。この果実が大変美しいため、サネカズラと呼ばれたのです。

秋に赤く熟した果実を乾燥させたものは、生薬で「南五味子」と呼び、チョウセンゴミシの果実 (五味子) の代用とされます。主成分はクエン酸、粘液質などで、漢方で滋養、強壮、鎮咳薬として煎じて服用され、民間療法でも咳止めや強壮に用いられました。

『万葉集』にはサネカズラを詠んだ歌が十首あり、蔓を手繰って引き寄せるところから「逢う」、蔓が長く伸びて絡むことから「後に逢う、来る」という歌詞の枕詞となつていきます。万葉の代表歌人である柿本人麻呂は『万葉集卷十二』に、「さなかずら のちも逢はむと 夢のみに うけひわたりて 年は経につつ」と詠んでいます。つまり「あなたに後でまた出合おう

と夢みつつ、年だけがたつていく」という切ない歌を詠んでいます。万葉から愛されてきた美しいサネカズラ、夏の暑さも忘れるほど魅力的な花なのです。



▲ 8月に咲くサネカズラの花 (雄花)



## 『森林・環境税』で“緑豊かな清流の国ぎふづくり”

4

県では、「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用し、県民みんなで豊かな自然環境を守る様々な取組みを行っています。こうした取組みの内容について連載で紹介します。

## 野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ等被害対策)

～豊かな漁場を守る!カワウ被害対策の取組みを支援します～

## 【事業実績】

岐阜県には、世界農業遺産に認定された「清流長良川の鮎」に代表される素晴らしい漁業資源が豊富にあります。その漁場に生息するアユやフナ等の水産資源を、カワウやカワアイサ等の食害から守るため、漁業協同組合や市町村の鳥獣害対策協議会が実施する追い払いや捕獲等の取組みを支援しています。平成30年度は計26団体における取組みを支援しました。

## 【代表的な取組み】

## (1) 追払い

ロケット花火や爆竹で銃声に似た大きな音を立てることで、カワウを追い払いました。(15団体が実施)



## (2) テグス・テープ張り

カワウが漁場に近づきにくくするため、河川にテグス(太い釣り糸)や反射テープを張りました。(15団体が実施)



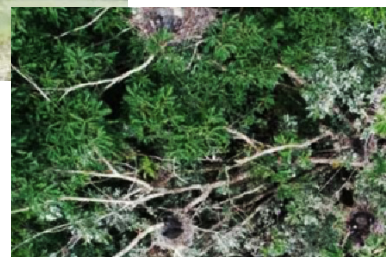
## (3) 捕獲

市町村が許可する有害鳥獣捕獲や、狩猟による捕獲により、カワウやカワアイサを駆除しました。(22団体が実施)



## (4) ドローンの活用

高い樹上や湖の対岸等、営巣地の生育状況をドローンで確認することによって、計画的な捕獲を実施することができました。(1団体が実施)



# 「白山白川郷ホワイトロード」イベント情報

白川村と石川県白山市を結ぶ山岳有料道路「白山白川郷ホワイトロード」の8月以降のイベントをご紹介します。限られた期間しか見ることのできない大自然がここにあります。ぜひ、お越しください。

## ◆イベントカレンダー

月	日	行事名	内容
8	～18(日)	風鈴の奏で	風鈴の涼しい音色が、皆様をおもてなし
	上旬	三方岩岳サンライズトレッキング	三方岩岳に登山し、山頂にてインタープリターの解説を受けながらご来光を望むツアー
	中旬	星空観察・ご来光ツアー	満天の星と三方岩岳でご来光を望むツアー
9	8日以外の土日祝日	絶景カフェ	ホワイトロード内のどこかで淹れ立てコーヒーを提供
	8(日)	白山白川郷ウルトラマラソン ※午前中通行止め	白川郷からホワイトロードを駆け抜け、日本海へと走るマラソン
	21(土)～10/20(日)	秋のモーニングタイム	通常より1時間早く開門し、ゆっくりと紅葉を楽しめる。雲海や霧虹、滝雲などの幻想的な風景が見られるかも。
	21(土)、22(日)	ふくべの大滝ライトアップ撮影会	月に照らされた滝や星空を撮影
10	1(火)～31(木)	おもてなしキャンペーン (白川郷展望台駐車場)	地元特産品、イワナの塩焼き等販売
	6(日)	第3回「あなたに贈る大自然と音楽」 (色彩ミュージック)	紅葉と音楽と一緒に楽しむ、今年最後の音楽祭
	中旬	錦秋の三方岩岳トレッキング	紅葉の中、三方岩岳までトレッキング
	27(日)	早朝紅葉ウォーク	紅葉ビューポイントをガイドがご案内。開門前の早朝ウォークをお楽しみください。
通年	開通期間中	温泉に泊まって片道無料キャンペーン	石川県の加賀、白山、辰口、金沢温泉郷の対象宿泊施設を利用すると、ホワイトロードが片道無料になるキャンペーン

お問い合わせ先

白山林道岐阜管理事務所 TEL/FAX 05769-6-1664  
http://hs-whiteroad.jp/

【治山課 増田 龍太】

## 水源地域に指定された土地の売買等は 事前の届出が必要です

県では、「清流の国ぎふ」の大切な水源林を保全するため岐阜県水源地域保全条例を制定しています。

水源地域に指定された土地の売買等を行う場合には、30日前までに県への届出が必要となっています。

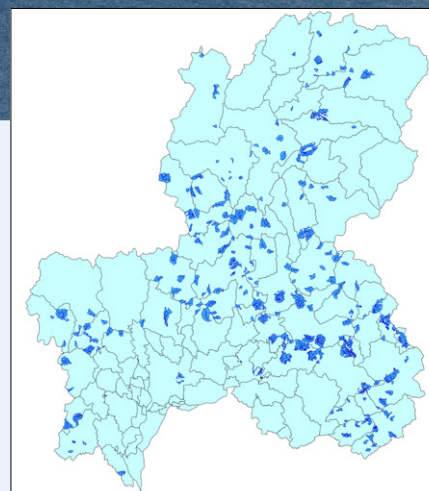
令和元年6月末現在、22市町村、252箇所、約5万2千ヘクタールが水源地域に指定されています。

水源地域の位置は、県庁治山課、各農林事務所、市町村林務担当課のほか、県ホームページからもご確認いただけます。

岐阜県水源地域保全条例

検索

この条例は、水源林が私たちの知らないうちに売買され、違法に木が伐採されたり、山が開発されたりすることを防ぐための重要な役割を果たしていますので、事前届出にご協力をお願いします。



水源地域の指定状況



水道施設と水源林(郡上市高鷲町)



水道施設と水源林(高山市荘川町)

【治山課 木村 等】 ●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8496 治山課水源林保全係まで

# 保安林制度の概要

## ■ 保安林の制度

森林は、木材を供給するだけでなく、水を育み、洪水や土砂崩れなどの災害を防ぎ、森林浴など心身をリラックスさせる大切な働きがあります。

保安林制度は、その働きが失われないよう森林を保安林に指定し、伐採や土地の形質変更を制限し、適切に手を加えることで期待される森林の働きを維持しようとするものです。

## ■ 保安林の種類

保安林は、指定目的によって17種類の役割に区分されています。

岐阜県では、次の9種類の保安林が指定されています。

- 水源かん養保安林
- 土砂流出防備保安林
- 土砂崩壊防備保安林
- 干害防備保安林
- なだれ防止保安林
- 落石防止保安林
- 保健保安林
- 風致保安林
- 魚つき保安林

## ■ 保安林の行為制限

保安林では、森林の働きを維持するため、次のような行為が制限されており違反すると法律により罰せられる場合があります。

- 立木竹の伐採、立木の損傷、家畜の放牧、下草・落葉・落枝の採取、土石・樹根の採掘、開墾その他の形質の変更、伐採跡地の植栽義務

※詳しくは、最寄りの県農林事務所又は県庁治山課森林管理係へ事前に、お問い合わせください。

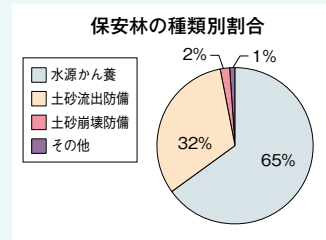
## ■ 保安林の特例措置

保安林では、税金の免除などの特別措置を受けることができます。

- 固定資産税、不動産取得税、特別土地保有税は非課税、相続税、贈与税は伐採制限の内容に応じて控除されます。また、一定の条件を満たしている場合、特別の融資を受けることができます。

岐阜県には、約42万haの保安林があり、この保安林を守っていくことが、私たちの生活を守ることにもつながります。保安林の適正な管理にご協力ください。

【治山課 吉田 達也】



土砂崩壊防備保安林（郡上市）  
（治山事業による保安林の機能回復状況）

# 魚つき保安林の指定

## ■ 魚つき保安林とは

魚が生息しやすい環境をつくるため、指定地内の樹木の伐採を制限することにより、水生昆虫類の餌となる落ち葉などの供給や、樹木や下草が地表を覆うことによる水質の濁り防止、さらには水面へ木陰をつくり水温の上昇を抑制するなどの効果を期待するものです。

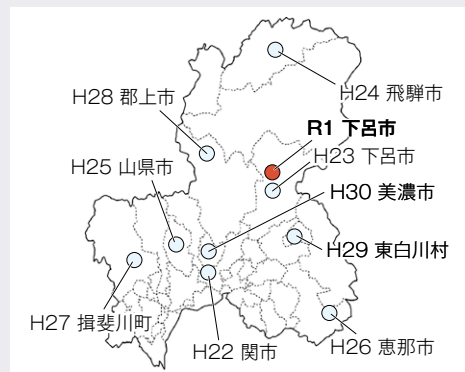
## ■ 岐阜県における指定状況

県では、平成22年に全国豊かな海づくり大会の御放流場対岸の森林4.53ヘクタールを、県内初の魚つき保安林に指定したのを皮切りに、今年度の指定を含め、現在までに10箇所において魚つき保安林を指定しています。

## ■ 今年度の指定箇所

今年度は、7月21日（日）の「ぎふ清流馬瀬川上流あゆまつり」の開催にあわせて、次のとおり魚つき保安林を指定しました。

- 場所：下呂市馬瀬川上地内
- 流域名：飛騨川流域
- 指定面積：1.88ヘクタール
- 主な生息魚：アユ、アマゴ、イwana
- 主な植生：コナラ、ミズナラ、サウグルミ



▲魚つき保安林指定位置図



▲魚つき保安林指定地（下呂市馬瀬川上地内）

【治山課 山田 雅仁】

# 各務原市の森林づくり

各務原市の森林環境施策を紹介します。



## 森林の概要

各務原市は岐阜県の南部、濃尾平野の北部に位置しています。市内における森林面積は20%程度で、里山と市街地が共存する市となっています。南部は名勝木曾川が望める伊木山があり、北部から東部にかけては俗に各務原アルプスと呼ばれる標高200mから300mの山が連なり、多くの登山者に親しまれています。森林の内訳では、民有林が97%を占め、そのうち人工林は8%程度となっております。スギ・ヒノキが60%を占めています。



各務原市内遠望

## 各務原市の森林整備

市内東部に名称「日本ラインうぬまの森」があります。県下で15番目に生活環境保全林として昭和63年度に指定されました。ここは中山道とも繋がっており、多くの歴史愛好家にも親しまれています。また、近隣の小中学生も遠足で訪れるなど利用者が大変多い里山です。毎年、清流の国ぎふ森林・環境基金事業を活用し、除間伐による森林整備や薬剤の樹幹注入による松くい虫防除を行っており、地域および市内住民の保健休養が確保できる森林として整備しています。



日本ラインうぬまの森展望台より

## 森林資源を活かす取組

市内北東部の山際に「各務野自然遺産の森」があります。ここには貴重な植物や鳥、虫、そして小動物も数多く生息しており、そうした今ある自然環境を保全するため、自然素材を多用してこの公園を整備し、平成16年に開園しました。施設からも自然を体験できるように工夫をしてあり、各務原市内に現存していた茅葺き屋根でできている庄屋の家屋を移築しました。この公園で行われる様々な活動の拠点の場となり、通常は休憩場所としても利用できます。また、自然と触れ合いながら学ぶことができる自然体験塾なども整備されており、親子で自然とふれあいながら学ぶことができます。



各務野自然遺産の森

## 木育による森林への理解

これからの子育てを考える拠点として、保護者が子どもと共に活動したり、地域の子ども達やその保護者、子育て支援に関わる人々が互いに交流できる、また「共有」できる場となる「ラ・ルーラ(子ども家庭支援センター)」を、中部学院大学各務原キャンパス内に開設しました。親子で楽しく遊びながら学べるプログラムの提供や次代における子育て、また家庭支援の先駆的なあり方を模索する場として活用いただくなど様々な活動を活発に展開しています。



ラ・ルーラ(子ども家庭支援センター)

●詳しい内容を知りたい方は

TEL0581-360311(29代)

各務原市役所農政課まで



## 精華小学校附属愛児幼稚園

多治見市白山町三丁目1番地



施設全景

## ○ 施設概要

事業年度	平成30年度（H29線）	
事業主体	多治見市	
構造・延床面積	鉄骨造、地上2階建、1280.37㎡	
施設用途	幼稚園	
木材使用量 使用樹種	県産材使用量 使用樹種	15.24㎡ スギ・ヒノキ
事業費	516,937千円	
助成額	5,690千円（木の香る快適な公共施設等整備事業）	
設計者	安井・熊谷設計共同体	
施工業者	株式会社飯田建設（建築）	
工期	平成29年12月～平成31年3月	

## 施設の経緯

精華小学校附属愛児幼稚園は、平成29年4月に老朽化した旧精華小学校附属幼稚園と旧愛児幼稚園の2園を統合した後、移転新築して平成31年4月に開園しました。

園舎建設の基本コンセプトは「ぬくもり、つながり、思いやり」であり、街中の限られた敷地でも、園児が安全に快適で楽しい園生活を送ることができるよう、日当たりや風通し等にも配慮した施設となっています。



保育室



手洗場

## ここに注目!!

園舎内には岐阜県産の木材を使用したほか、「美濃焼のまち」らしさを醸し出すため、外壁・手洗には地場産タイル、園庭への通路には美濃焼製のランプシェードを取り入れています。

## 利用者の様子

保育室・遊戯室等、周りを木で囲まれた空間で過ごす園児たちは、木の視覚や香りの効果もあり、落ち着きがあり伸び伸びと園生活ができています。



遊戯室

## ■ 問い合わせ先

多治見市役所 福祉部 子ども支援課

TEL 0572-22-1111 (代表) 内線 2342  
0572-23-5947 (ダイヤルイン)



# 山のおじまむし



## — アメリカで舞う、モンシロチョウ — 【第337回】

自然学総合研究所 野平 照雄 ● Teruo Nohira

この原稿は3ヶ月前に書いたものである。ネタとしては新鮮味に欠けるが、それを承知であえて掲載した次第。御容赦のほどを。以下、本文。プロ野球のイチロー選手。この名前は誰でも知っているであろう。右に左に打ち分ける打撃と神業のような守備。それに走塁。どれも超一流であった。日本では7年連続首位打者という前人未踏の記録を残したまま、海を渡ってアメリカへ。ここでもヒットを量産。いきなり首位打者と最多安打賞。それに盗塁王にもなった。当然新人賞も受賞。アメリカでも注目される選手となった。これ以降も大活躍。次々と記録を塗り替え、アメリカ野球史に残る選手となっていった。その活躍が日本でも新聞、テレビ、雑誌などで紹介され、アメリカの野球が身近なものになってきた。しかし、イチロー選手も人の子。何年も続けているうちに「歳」という魔物にとりつかれ、以前のような成績は残せなくなってきた。そろそろ引退か。こんな声が聞かれるようになった。そんな時、イチロー選手の所属する球団が今年の開幕試合は日本で行うというニュース。ひょっとしたら、これはイチロー選手の引退試合ではないか。そんな気がした。

× × × ×

その試合は2019年3月に2日間行われた。イチロー選手は2試合とも出場した。球場は超満員。皆はイチロー選手を応援した。しかし、バットから快音は聞かれなかった。この試合を最後にイチロー選手は引退した。やはり引退か。残念だなーと思った。試合後、引退会見が行われた。集まった報道陣はすごい数。会場を埋め尽くしていた。イチロー選手はどの質問にも丁寧に答えていた。言葉を濁さず本音で話した。これがよかった。中でも「なぜ、これだけ長く野球が続けられたのですか」に対し、「野球を愛したこと」の一言。これが心に残った。イチロー選手の言葉だからであろう。また、夫人のことを聞かれると「よく頑張ってくれました。妻は試合になるとおにぎりを握ってくれたので、これを食べました。その数2800個くらい。3000個握らせたかったのですが、妻にはゆっくりしてほしいですね」。この言葉も心に残った。会見は深夜まで1時間以上続いた。それでも満席であった。野球選手で、これだけ長時間続いた会見ははじめてではないか。さすがイチロー選手だと思った。

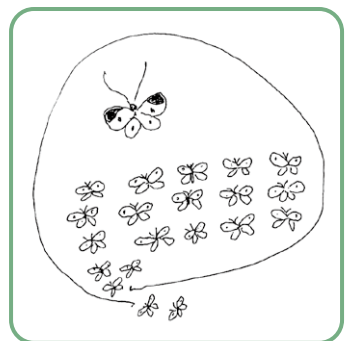
× × × ×

イチロー選手が引退して1週間経過したある日、某テレビでスポーツキャスターが、平成を代表する野球選手はイチロー、昭和では長嶋と王選手だと話していた。子供から老人までの多くの人に知られているからだという。しかし、他にも実績のある選手がたくさんいるのになぜか。野球に興味のない女房に聞いてみた。やはりこの三人は知っていたし、顔と名前が一致すると

いう。何故この3人なのか。いろいろ考えてみた。その結果、この3選手は球界の紳士。この言葉しか思いつかなかった。試合中に暴力を振るったり、審判に文句を言うことも無く、それ以外に給料でもめたり、スキャンダルで世間を騒がせることもなかったのである。それとこ一番という時に力を発揮したことであろう。これには多くのファンを興奮させた。イチロー選手でいえばワールド・ベースボール決定戦で決勝打を打って世界一になったこと。その時の笑顔は今でも目に浮かぶ。

× × × ×

思えば、長嶋、王選手が活躍している時は私の青春真っ直中。虫採りに夢中だった。休日になると昼は虫、夜はテレビで野球観戦と大忙しだった。当時、私はゾウムシ採りを本格的に始めたばかり。はじめて見るものが多く、楽しくて仕方なかった。そのうちにゾウムシの「蟻地獄」に落ち込んでしまった。この「蟻地獄」が私の昆虫人生というかゾウムシ狂い病の始まり。今はそんな気がする。それから30数年後、今度はイチロー選手の時代だ。時代は変わっても私はまだ「蟻地獄」の中。相変わらずゾウムシを追いかけている。しかし、今は「採った!」と心が躍るあの感激。これがほとんど無い。岐阜県にいるゾウムシをほぼ採り尽くしたからである。そのゾウムシが脳裏を去来する。そのうちに、イチロー選手はどのゾウムシだろう。いつものように私の悪癖が芽を吹いてきた。しかし、思いつかない。そこで昆虫全体で考えてみた。豪快にバットを振ってホームランを打つ長嶋、王選手はカブトムシとクワガタムシ。これはすぐに浮かんできた。しかし、イチロー選手は細身のスマートな体で、ヒットを連発する。カブトムシではない。いろいろ考えた。しかし、思いつかなかったのであえてモンシロチョウとした。誰でも知っていることと、身近にいるので親しみやすいからである。しかし、モンシロチョウはどこにもいる超普通種。虫マニアは見向きもしない。これではイチロー選手に失礼だ。そこで考えたのが突然変異で産まれてきた「イチローモンシロチョウ」。体から神秘的な光を放ちながら、花から花へと舞い舞う優雅な蝶だ。そのうちにイチローモンシロチョウがアメリカの広い野原で仲間と飛び回っている姿となった。



## 一億円産業への再成長を目指して2

### — 組織培養による高原山椒の苗木育成 —

森林研究所 ● 茂木 靖和

本誌767号で、高原山椒の優良株（実の色が良い、実の収量が多いなど）の枝を材料に用いたさし木を紹介しました。ところが、優良株のなかには、枝の伸長量が年々減少し、さし木材料を確保できない個体もでてきました。組織培養なら、このような状態の株からも苗木育成が可能です。

#### 1. 組織培養とは

組織培養は、さし木や接ぎ木と同様、材料に用いた株の性質を受け継ぐ苗木を育成できるクローン増殖技術です。培養条件を整えることができれば、優良株から培養苗を大量に育成することが可能です。具体的には、図1に示すように芽や種子の胚などから複数のシュート（茎と葉）を発生させ、一芽以上含むようにシュートを切り分けて再培養を行います。シュート増殖や発根を繰り返します。つまり、最初に一回、苗木育成のための材料を確保できれば、その後は無菌の培養容器内で増殖させたシュートを材料にして、次々培養苗を育成できます。

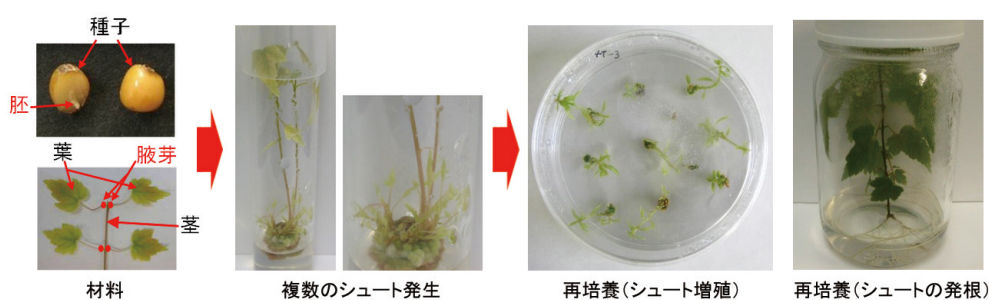


図1 組織培養の流れ

#### 2. 圃場へ植栽する苗の育成

培養苗を圃場へ植栽可能な状態にするには、培養容器外の有菌かつ乾燥した環境へ適応させる順化（じゅんか）とよばれる過程を経る必要があります。今回は、10年以上シュート増殖（図2(a)）を繰り返して、平成29年4月にシュート発根させた高原山椒の培養苗（図2(b)）を市販のセル培地へ移植し、その表面を通気性フィルムで覆って湿度を徐々に下げて2か月間育苗すること（セル苗化）で順化させました（図2(c)）。順化後のセル苗（図2(d)）は、スギヤヒノキでも行われているコンテナ苗として1年間育成しました（図2(e)・(f)）。

#### 3. 試験の進捗と今後

コンテナ苗（樹高15cm、根元直径2.3mm程度）を平成30年6月に現地圃場（高山市奥飛騨温泉郷）へ植栽したところ、同年11月時点で70%以上が生存していました。この結果は、同時期に圃場へ植栽した生産者の実生苗や接ぎ木苗より高い生存率でした。

さし木材料を確保できなくなった優良株の中には、品質面と生産性で最上位の株が含まれています。今後は、この株の培養苗による大量増殖技術の開発と、早期に収穫可能な栽培株へ誘導するための施肥条件を明らかにすることで、かつて販売額一億円といわれたこの地域の山椒栽培の再成長に貢献したいと考えています。

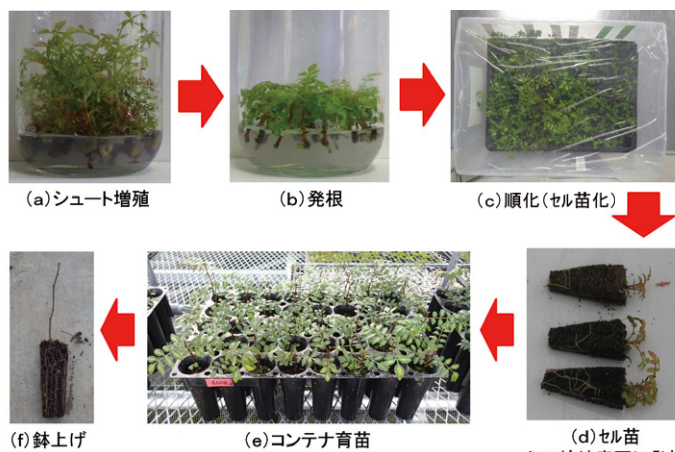


図2 組織培養を用いた高原山椒優良苗の大量増殖技術

● 詳しい内容を知りたい方は  
TEL 0575-331-2585

森林研究所まで

治山、林道の各研究会では、日頃の業務で直面する課題について、調査・研究を行っています。今年2月に行われた発表会で発表された研究課題を紹介します。

## 増厚繊維補強モルタル吹付工法による既設のり面の補修

八百津町役場建設課 曾我 周平

### はじめに

八百津町久田見にある林道笹尾線において、既設モルタル吹付のり面が経年劣化により剥離や亀裂が発生し、これ以上劣化が進むと剥離片が道路に散乱して通行に支障をきたす恐れがあったことから補修工事を行いました。

この林道は、集落と集落をつなぐ連絡道にもなっており、日平均40台ほどの交通量のある町内林道の中でも利用者の多い林道です。日常的に利用する方も多いことから、長期間に利用する方も多くてほしいとの地元住民からの声が多数ありました。また、過去には今回の施工箇所付近でのり面の崩落があり崩れやすい地層ということから、工事施工中の安全性確保も課題でした。



着工前

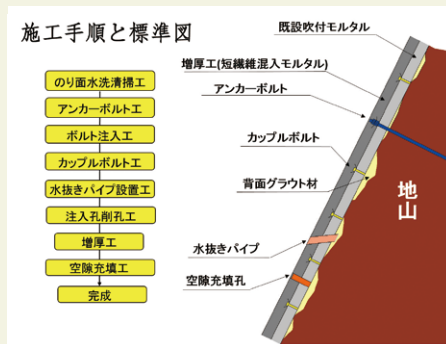
### 工法選定

のり面の事前調査を行ったところ薄層剥離や小さなクラック、吹付面と地山との間には侵入水や湧水による影響でできた空隙が進行していました。そのため、地山と一体化させることのできる工法の施工が必須でした。

従来の工法である既設モルタル吹付を一度剥がして再度吹き直す工法は、施工期間が長く、既設吹付を剥がす際の応力開放によりり面が崩れる可能性があり、今回の施工箇所には適していませんでした。そこで、最新の工法や近隣の施工実績を調べた結果、高強度ネット+ロックボルト補強工と増厚繊維補強モルタル吹付工法の2つの工法にたどり着きました。

両工法とも既設吹付を剥がすことがないため施工時の安全性には優れています。もう一つの課題である交通規制期間の短縮を考慮すると、増厚繊維補強モルタル吹付工法が今回の現場に最も適しているという結果になりました。

吹き付けて増厚することで、既設のり面を補修、補強する工法であり、今回の施工ではアンカーボルトと空隙充填工を併用することで、地山と既設吹付モルタル背面の密着性を高めました。



### 施工にあたっての課題

実際に施工したところ、背面の空隙に充填工を行う際に注入するグラウト材の注入量と設計量に大きな差がでるといった問題が発生しました。施工前にコア抜き調査を行い、平均空隙深さを測定していましたが、それでも設計量を大きく上回



空隙充填工

る量になりました。改善方法として、施工前のコア抜き調査箇所を増やすようにして、どれくらい空隙があるのか正確に調べるのが考えられます。

### まとめ

今回、繊維補強モルタル吹付工法で施工して良かった点は、交通規制期間の短縮ができたこと、安全に施工ができたこと、産業廃棄物がほとんど発生しなかったことです。一方で今後の課題としては、劣化状況次第では空隙に注入するグラウト量がかなり増大となり、既設吹付を剥がして再度吹き直す工法より工事費が高くなる場合があることです。今回の現場では背面に平均4cmの空隙があり、グラウト材の注入量が多くなってしまいました。空隙を拡大する前に発見できれば、注入量も減りコストを抑えられることから、計画的なり面調査を行うことが重要と考えます。



完成

●詳しい内容を知りたい方は  
TEL 0574-4312111

八百津町役場建設課まで

# 落石発生後の対応〜郡上市・西乙原地区における事例紹介〜

郡上農林事務所 上野 伊知郎

## はじめに

昨年3月に郡上市内で発生した県道への落石事案において、地元・関係機関(市役所・県土木事務所・農林事務所)が情報を共有し、早期の道路通行止解除に向け連携して取り組んだ事例について紹介します。

## 発生地および被害の概況

落石は、長良川と並行して走る県道から約100m上部の山腹斜面より発生しました。

落下の衝撃により県道施設のストーンガードは倒れ、路上・河川に落石が散乱、斜面中腹部を横断する農業用水路にも土砂が堆積しました。このため県土木事務所ではすぐに区間を通行止としました。

## 復旧体制の整備

県道の通行止により地区が南北に分断され、南部集落は雨量規制があった場合、迂回路がなく孤立が想定されました。

早期の通行止解消が大きな課題となつたことから、県・市の関係機関で構成する対策協議会を設置し対応することとしました。

協議会において、復旧方針と各機関の役割を調整の結果、

- ① 応急対策により当面の安全を確保、通行止を早期解消する。
- ② 通行止解消後に恒久対策を実施する。
- ③ 応急対策の決定



- ④ 規制期間中の避難経路の確保(県土木事務所)

- ⑤ 地区非常時連絡体制の構築・住民への聞き取り調査(郡上市役所)

- ⑥ タイムスケジュールの作成(解除目標時期 平成31年5月)
- について関係機関で調整の上、地元で説明しました。



地元説明会

また復旧工事中は土木・農林事務所、工事の発注側と受注側の各担当者で構成する会議を開催し、効率的に工事が進捗するよう各工事の工程管理・工事間の調整を行いました。

## 応急対策の実施

農林事務所では、落石発生後すぐ地質調査委託を発注し、県道の通行止解消を

最優先に考えた応急対策(排土・落石防護柵)を実施しました。

工事は、途上の豪雨等の影響により当初は遅延気味でしたが、逐次工程を調整し、今年1月に工事を完了しました。

その後県土木事務所のストーンガード工が再設置され、目標より2カ月ほど早い3月に通行止解除となりました。

今年度は地質調査結果に基づいた恒久対策として、拡大崩壊の防止・崩壊地の早期緑化を予定しています。

## おわりに

今回は協議会を設置し工程調整を図つたことにより、通行止解消の目標を早期に達成することができました。

災害等による危険箇所においては、その地域の実情を踏まえ、関係者の情報共有が必要であると思います。



応急工事完了

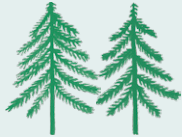
● 詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-1671111

郡上農林事務所まで



# 東濃地域における森林整備の推進

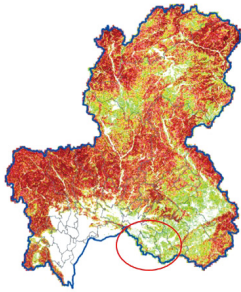


■東濃農林事務所 林業課 林業普及指導員 藤井 敦

## 東濃地域の森林の状況

東濃農林事務所管内は多治見市、瑞浪市、土岐市の3市からなり森林面積は24,223haで森林率は63%になります。そのうち人工林率は44%と県内平均の45%と比べても遜色ない数字ですが、その中には、陶器燃料として森林を過度に伐採した事ではげ山となつた森林を治山事業等により植栽したマツ類が多く含まれています。ただし、現在はそのマツ類もマツ枯れにより徐々に広葉樹に更新されており、木材生産林としてのスギ・ヒノキの人工林率は24%しかありません。人工林の樹種は、東濃ヒノキの産地として県で育林を勧めたこともあり、ヒノキの割合が9割を占めていることが特徴として挙げられます。

色が薄い場所が緩地山勾配  
東濃は25度以下が大部分を占める



▲傾斜区分図

スギ・ヒノキ人工林が多い場所は、

土岐市の南部や瑞浪市に偏っており、森林所有者は市、財産区、生産森林組合が多く、その他の個人森林所有者は小面積で点在しています。林齢構成は11～13齢級がピークで他の地域に比べて若いことが特徴です。

地形は丘陵地が多く傾斜区分図では木材生産に適した緩勾配の土地だと判断出来ませんが、地質は土岐砂礫層と花崗岩及びその風化したマサ土が多く、養分が少なく樹木の成長が悪いため木材生産が可能な森林は限られています。

東濃管内で森林整備・木材生産量の増加及び課題の洗い出しをするため、東濃農林事務所で行った取り組みを紹介いたします。

### 1. 皆伐・再造林対策

陶都森林組合では、平成28年から皆伐・再造林に取り組んでいます。平成28年度は約5ha、平成29年度は約8ha、平成30年度約8haと順調に継続して皆伐を行い、林齢の平準化に取り組んでいます。

植栽樹種は、主にヒノキコンテナ苗でコスト削減を図っていますが、一部ではコナラの裸苗を植栽し、多様な森

林作りにも取り組んでいます。

### ①コスト管理

陶都森林組合が平成28年度に実施した約5haの皆伐事業地のコストを整理・分析し、今後の皆伐・再造林施策の参考になるよう組合に資料の提



▲コナラ苗



▲富士見町皆伐

供を行いました。

今後の、皆伐地のコスト整理・分析は陶都森林組合森林施業プランナーと協力して行い、施業の効率化、森林所有者への利益還元に繋がりたいと考えています。

## ②再造林事業地の獣害対策

東濃管内では、しばらく大面積の植栽実績が無いため、獣害の情報が全く有りませんでした。このため、東濃農林事務所で生息動物の生息調査を行いました。

(1) 平成29年度植栽地2箇所、平成30年度植栽地1箇所、定点カメラを設置し調査したところ、ニホンカモシカ、ウサギが撮影されました。

(2) また、プロットを2市で計4箇所設定し食害調査を行った結果、4箇所ともウサギ等の痕跡が確認出来ました。

カメラと食害調査の結果、苗木を食害する生息動物を確認出来たので、陶都森林組合へ情報提供を行い、皆伐地に防護柵の設置を行うことが出来ました。

今後は防護柵の見回り等の支援を行う予定です。

## 2. 作業道づくり

道づくりは、木材生産にとって必要不可欠な施設です。しかし、作る場所や線形を誤ると昨今のゲリラ豪雨等により被災し、維持管理費用が高額になり長く使える道では無くなってしまいます。

東濃管内では、一部にマサ土地帯があるため、傾斜区分図やCS立体図により机上で危険度を把握してもらおうと共に、マサ土地域では、必要最小限の開設延長や、縦断勾配を緩くするよう助言しています。

## 3. 森林研究所との連携

### ①ヒノキ根株腐朽病調査支援

森林研究所では、県下全域で標記調査を行っており、東濃農林事務所では、林業事業体からの情報や、補助金検査等で入手した腐朽菌被害情報を森林研究所に提供しました。

また、森林研究所の現地調査に同行し調査支援を行いました。

結果は、調査箇所では病気の個体が少なく一安心出来ました。

### ②マサ土作業道

今年度から、東濃農林事務所で見つけたマサ土地域の森林作業道の縦断勾配調査について森林研究所の研

究課題として取り上げられました。現地案内、森林所有者との調整、現地調査支援を行う予定です。

## 今後の課題

### ○獣害対策の必要性

管内ではニホンジカが目撃情報等が少なくないため、植栽しても被害が無いと思っていました。当初想定していなかったノウサギやニホンカモシカの被害を受けてしまいました。

また、近年管内でのニホンジカの痕跡(ヒノキの樹皮剥ぎ、リョウブの樹皮剥ぎ)が拡大しています。

今後皆伐・再造林を促進するには獣害対策と、その見回りが重要になる事は確実です。

### ○人材確保

今年度から森林環境譲与税が各市町村に配分されます。新たな予算となる譲与税の一部は、手入れがされていない人工林民有林の整備に活用される事になることから、森林整備を進める森林施業プランナーや、森林技術者の増員が必要になります。様々な業界で人手不足が叫ばれています。譲与税を活用し安定的な事業量を確保出来れば林業事業体が規模拡大するチャンスでもあります。

## 最後に一言

各林業事業体は100年先の森林づくり実現のため、皆伐・再造林や利用間伐に積極的に取り組んでいます。

林業事業体が、森林所有者の信頼を得て安定した森林経営を継続するためには、目の前の木材生産だけにとらわれず、植栽木の手入れや将来の目標林型を考えた、森林の財産価値を高める丁寧な施業方法を検討する等、自覚を持って取り組んで行くことが必要と考えます。

林業事業体と一緒に、森林所有者の立場での森林づくりを考えながら、

- ①木材生産
  - ②植栽木に対する獣害対策
  - ③森林技術者の育成
  - ④多様な植物が生息出来る森林整備
  - ⑤都市近郊林整備
- を進めていきたいと思えます。



●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0572-21231-1111(内線29)

東濃農林事務所まで

# 「国民の森林」としての国有林 「国有財産の管理」

日本の国土面積の約7割は森林であり、その森林の約3割にあたる758万ヘクタールが「国有林野」です。国有林野は全国各地に広がり、その多くは奥地の急峻な山地や水源地域にあって、良質な水の供給、土砂災害の防止・軽減、地球温暖化の防止、生物多様性の保全など私たちが生活していくうえで大変重要な働きをしています。

ところで、国有林野は重要な国民共通の財産であり、国有林野の財産「管理」にあたっては、法令や各種制度の厳正な運用により行われる必要があります。岐阜森林管理署では、多様化・高度化する国（県）民の要望を汲みつつ、適切な国有林野の活用を努めています。

## ●国有財産の適切な管理

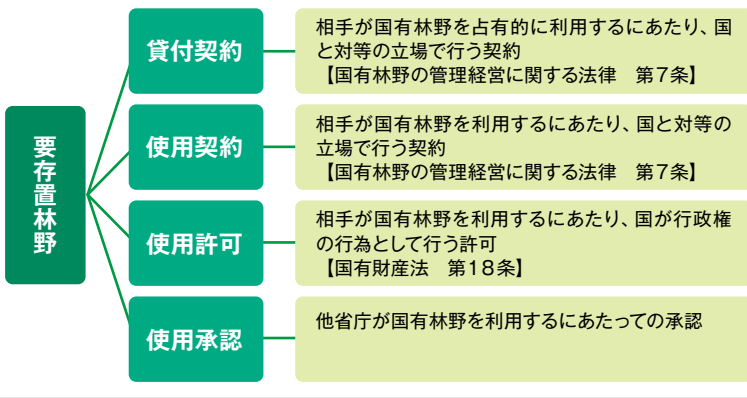
国有林野の財産管理の根拠法には、「国有財産法」や「国有林野の管理経営に関する法律（以下「管理経営法」）」などがあります。森林管理署が行う国有林野事業の管理経営の対象となる財産は、主として、管理経営法において「森林経営用財産（要存置林野ともいう）」

と呼ばれるものです。これは行政財産の一種です。

## ●国有林野の貸付・使用

戦後、経済の成長、産業の発展、地

### (参考) 国有林野の「貸付け・使用」の区分



域開発の進展、観光レクリエーション利用の増大等といった要因により、国有林野に対する要請は増大してきました。それに伴い、国有林野の貸付・使用に関するルールも変遷してきましたが、昭和54年3月に発出された「貸付け、分取造林、共用林野等の取扱いについて（54林野管第96号林野庁長官通知「3. 15通達」と呼ばれる）」が基本方針となっています。本通達では、国有林野内における利用に対し、管理経営法等に基づいた基本的な取扱について定められています。

## ●最近のトピックス

平成30年9月に岐阜市内の養豚場で感染が確認された家畜伝染病「豚コレラ」は、養豚業者のみならず、関係機関による全力の対応が行われています。岐阜県および関係市町村では、ウイルス拡散防止の様々な対策を講じています。岐阜森林管理署においても署と現場が一丸となり、関係機関への協力を進めています。

美濃市の古城山国有林では野生のイノシシによるウイルス拡散を防ぐため、イノシシの移動防止柵設置に向けての協力を進めました。関係機関との現地立会のもとより、法令にもとづく貸付け条件等の検討を迅速に行ったことにより、年末年始の中、移動防止柵の早期設置を実現させました。



▲イノシシ移動防止柵の設置（古城山国有林）

## ●最後に

前述のとおり、国有林野は重要な国民共通の財産であり、その利活用においては、「無償又は減額貸付けの原則不適用」など、厳格なルールが存在します。一方で、国有林野に対する「想定できない（し難い）」要望等を、緊急にいただくこともあり得ます。これらの要望等への対応は、岐阜森林管理署の場合、「管理」担当が担っています。3流域、4万ヘクタールにも及ぶ広大な森林を管理経営する岐阜森林管理署の「管理」担当は、森林づくりに直接関わることとは少なく、いわば「縁の下」の力持。的な存在ですが、相手様方の様々な目的や要望に沿って国有林を「適切に利用いただくこと」を第一に取り組んでいます。このような業務も、国有林職員が日頃行っている大切な仕事の一つであることを、是非皆さんに知っていただきたいと考えます。

（岐阜森林管理署）



# 東海自然歩道を「地道に」工事中



東海自然歩道の岐阜県区間は291kmあり、毎年度市町の要望等を受けて危険箇所や破損、老朽化した箇所の改修工事を行っています。

昨年度は岐阜市の百々ヶ峰と関ヶ原町の松尾山等で、歩道の改修工事を行いました。

百々ヶ峰では破損または老朽化した階段を撤去し、新しい階段に作り直しました。案内標識も古いものを撤去し、新しい標識に立て替えました。

関ヶ原町では、黒田長政・竹中重門陣跡近くの「エコフィールド関ヶ原」の歩道内に隣接する山林の土砂が流れ込んだため、土砂の撤去と池に落ちないように転落防止柵の再設置を行いました。

小早川秀秋が陣を張った松尾山の登山道は、東海自然歩道になっており、昨年7月の豪雨で歩道の一部が崩れたため修復工事を行いました。松尾山は関ヶ原古戦場の史跡巡り等で利用者が多く、関ヶ原町や地元自治会と打ち合わせを重ね、山側に道幅を広げて幅員を確保し、路肩の補強、緑化工事等を行いました。

今年度は案内標識の改修を中心に行う予定ですが、全線を通して老朽化が進んでおり、順次対応する方針ですので、東海自然歩道で新しい標識、古い標識を見つけたときは、地道に工事を行っているのだなど温かい目で見ていただけると嬉しいです。



エコフィールド関ヶ原(関ヶ原町大字関ヶ原)

【環境企画課 大島、奥中】 ●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-1111内線(2698) 環境企画課自然公園係まで

## 森林・林業関係イベントカレンダー (8~9月)

林業者向け

開催日	行事名等	内容等	開催場所 問い合わせ先
8月22日(木)~ 8月23日(金)	木材加工用機械 作業主任者 技能講習	●講習時間: 22日~23日 8:30~17:40 ●申 込: 開催日の20日前まで ●受講料: 17,280円(本代含む)(振込み) ●定 員: 30名(定員になり次第締め切ります。)	県森連飛騨林産物共販所(高山市新宮町112-7) 林材業労災防止協会岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
9月3日(火)	刈払機取扱作業者 安全衛生教育	●講習時間: 9:20~15:00 学科 15:00~16:30 実技 ●申 込: 開催日の10日前まで ●受講料: 11,340円(本代含む)(振込み) ●定 員: 30名(定員になり次第締め切ります。)	南ひだ森林組合(下呂市乗政25-1) 林材業労災防止協会岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
9月4日(水)~ 9月5日(木)	伐木・チェーンソー 作業従事者 特別教育	●講習時間: 4日 8:30~17:40 学科 5日 8:30~17:30 実技 ●申 込: 開催日の10日前まで ●受講料: 18,900円(本代含む)(振込み) ●定 員: 30名(定員になり次第締め切ります。)	4日(学科) 南ひだ森林組合(下呂市乗政25-1) 5日(実技) 南ひだ森林組合土場(下呂市乗政25-1) 林材業労災防止協会岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
9月11日(水)~ 9月12日(木)	伐木・チェーンソー 作業従事者 特別教育	●講習時間: 11日 8:30~17:40 学科 12日 8:30~17:30 実技 ●申 込: 開催日の10日前まで ●受講料: 18,900円(本代含む)(振込み) ●定 員: 30名(定員になり次第締め切ります。)	県森連飛騨林産物共販所 (高山市新宮町112-7) 林材業労災防止協会岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
9月18日(水)~ 9月19日(木)	伐木・チェーンソー 作業従事者 特別教育	●講習時間: 18日 8:30~17:40 学科 19日 8:30~17:30 実技 ●申 込: 開催日の10日前まで ●受講料: 18,900円(本代含む)(振込み) ●定 員: 30名(定員になり次第締め切ります。)	18日(学科) 恵那建設会館(恵那市大井町2087-276) 19日(実技) 加子母森林組合(中津川市加子母4872-5) 林材業労災防止協会岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195

**COLUMN**

**コラム**

先日、高山の実家へ帰省した際に、暇を持って余して家族で山菜採りへ出かけました。時期が良かったのか、コシアブラやフキ、ワラビ等の山菜が採れたので、早速その日の晩御飯で天ぷらや煮付けにして、美味しくいただきました。

その際にヨモギもたくさん採れたのですが、ヨモギを摘んでいるうちに、幼少の頃、祖母がよくヨモギ団子を作ってくれたことを思い出しました。自分は祖母の作るヨモギ団子が好きで、よく学校帰りに帽子一杯にヨモギを摘んで帰り、祖母に「ヨモギ団子作って!」とお願いしていました。その度に祖母は苦い顔をしていますが…。

さて、たくさん採れたヨモギは、一部はヨモギ団子にして楽しみましたが、残りは洗って乾燥させたものを袋に詰めて、入浴剤としています。お湯が緑に染まって少しリッチな気分が味わえるのと、寒い冬でも身体が芯まで温まることもあり、我が家では重宝されています。山の恵みに感謝です。

「森林のたより」編集委員 中野 大佑

**イベント情報**

連載 9月1日発行

- 山の歳時記(169)
- 山のおじゃまむし(338)

**地域の人**

清流と森と親しむ

- 森林と人を活かす知恵(80)

**木と親しむ**

- 岐阜県の公共木造建築(78)

清流の国ぎふ森林・環境税

わがまちの森林・環境行政(33)

森林・林業技術

- 研究・普及コーナー

市況情報 その他

9月号 予定

## 木材市況 県森連 岐阜・飛騨・東濃林産物共販所

単位:円(1㎡当たり)

回数 共販所名	樹種	長さ	径	平均値	高値	備考
第1698回 岐阜共販所	すぎ	3 m	16~18cm	12,500	—	単価は直材 価格、但し 平均値は並 材二番玉価 格
		4 m	16~18cm	11,800	—	
			20~22cm	13,800	—	
			24~28cm	13,000	17,000	
			30cm以上	11,000	20,800	
	6 m	16~18cm	13,500	—		
	7月9日 ひのき	3 m	16~18cm	17,500	—	
			20cm以上	13,800	—	
		4 m	16~22cm	18,000	—	
			24~28cm	15,100	—	
30cm以上			14,500	—		
6 m		16~18cm	22,000	—		
第1274回 飛騨共販所	すぎ	3 m	16~18cm	12,000	—	
		4 m	24~28cm	11,500	—	
			30cm以上	11,000	15,000	
	ひのき	3 m	16~18cm	17,000	—	
		4 m	20~22cm	15,000	—	
			24~28cm	14,000	—	
	6 m	16~20cm	23,000	—		
		30cm以上	14,000	28,000		
	7月3日 まつ	4 m	24~28cm	8,000	—	
			30cm以上	8,500	—	
		ひめこ	4 m	24~28cm	—	—
			5 m	30cm以上	—	—
	くり	4 m	24cm以上	16,500	23,000	
第1604回 東濃共販所	すぎ	3 m	16~20cm	12,800	13,400	
		4 m	22~28cm	13,000	15,000	
			30cm以上元	13,400	15,000	
	ひのき	3 m	16~20cm	17,600	24,000	
			22~28cm	15,000	23,000	
			30cm以上元	18,800	—	
		4 m	13cm以下	9,000	—	
			22~28cm	16,000	22,000	
			30cm以上元	18,500	27,000	
	6 m	18~20cm	25,000	—		
7月11日 まつ	4 m	22~28cm梁	7,000	—		
		30cm以上元	9,000	—		

## 木材市場

### 全般的に横ばいで推移

#### 【商況】

水が上がり始めており、スギ・ヒノキ良材は弱含み。スギ、ヒノキ並材、合板向けともに潤沢な在庫を背景に保合。スギは3m柱、ヒノキは4m土台取りの需要が旺盛。並材販売は納材規格を遵守。製紙向けパルプ材は、大手工場の定期修理他による納材制限が長引く見込み。発電向け未利用材は、荷動き活発。(岐阜)

ヒノキ二番中目材は弱い。スギ太物欠点材は売りにくい。広葉樹良材は相変わらず応札多い。虫害の時期になり、伐採後速やかに搬出をお願いします。(飛騨)

ヒノキ元木、良材(高齢材及び枝打材など(特殊材))2m・3m・4mは、応札多く横ばい。ヒノキ並材は3m・4m(16~28cm)横ばい。スギは全般的に品薄、4m元木、良材は応札も多く横ばい、二番玉並材は3m・4m(16~28cm)は長良川木協、森の合板への安定供給に伴い横ばい。スギ、ヒノキともに6mは需要減。(東濃)

#### 製品卸売標準価格 (6月期)

(単位:円)

樹種	用途	寸法(mm)			等級	m <sup>3</sup> 当り 価格	(本(枚)単価)	前月 比較
		長	巾	高				
スギ	柱	3000	105	105	1等	65,000	( 2,150)	→
	間柱	3000	105	30	1等	65,000	( 614)	→
ヒノキ	土台	4000	105	105	特等	65,000	( 2,867)	→
		3000	120	120	特等	60,000	( 2,592)	→
	柱	3000	120	120	(東濃松)特等	65,000	( 2,808)	→
		6000	120	120	特等	120,000	(10,368)	→
W集ウ成ド材	柱	3000	105	105	国産5層	61,000	( 2,000)	→
		3000	120	120	国産5層	61,000	( 2,630)	→

※日刊木材新聞調べ(名古屋標準相場 全てKD材)

#### 外材市況 (6月期)

1㎡当り(価格単価:100円)

樹種	規格	価格	樹種	規格	価格
米松	SSタイプ	306	米 柾	へム(アラスカ産)	299
	コースト(目荒)	324	米ひば	ポール	310

日刊木材新聞調べ 名古屋標準相場(径級は30cm上、米松コーストのみ大阪相場)

#### 木材用語一口メモ

#### カスケード材・コースト材

米材の産地別の呼び名。カスケード材は、ワシントン州、オレゴン州中央を南北に連なるカスケード山脈の高地から産出される材。コースト材は、太平洋沿岸部のコースト山脈から産出される材のこと。

カスケード材は年輪が細かく白色で良材とされている。コースト材は成育が良く、カスケード材に比べると年輪が大きい。

